

東京CS

しんぶん

《 第10号 》

■富士登山合宿



■富士登山合宿

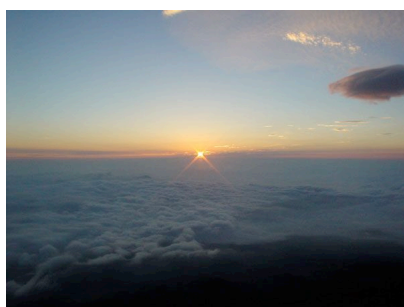
【1日目】

2005年7月14～15日

■子どもたち、大人たち、待ちに待った富士登山合宿がはじまりました。参加は子ども14人、大人もそれに匹敵する人数で、なんとスクールからバスをチャーターしての移動となりました。■バスの中で、近づく富士山を眺めながら「ふ～じは に～っぼん いちの～やま～」とさっそく合唱の出た子どもたち。5合目で今回の合宿に同行して下さるガイドの方と対面。■「ふじさんより高くのびて～」さあ！いざ出発です！！なかなか日差しが強く、日焼け止めの匂いをぶんぶんさせながら、入り口をくぐっていく一行です。■休憩のときには欠かさず水分補給。6合目を目指す道ではすぐ目の前に雲がモコモコとしていました。ジャンプすれば乗れそうでした。危険！！■てんとう虫発見！留学生の1年生が「それは英語でレディーバグって言うんだよ」と教えてくれました。その子のお母さんに確認したところ、ジェントルマンバグというのはいないそうです。■緑がなくなってきました。5合目で買った鈴付きのステッキをチャリンチャリンと鳴らしながら、黒い岩山をひたすら登り、7合目を目指します。■富士登山の練習として行った、高尾山登山・新宿からスクールまで歩く、で意識をさせた「休憩時間で体を回復させる」ということと、ガイドの方が言う「酸素が少ない分、深い呼吸を必ず5回！」の2つをしっかりと守りながら、ゆっくりと登っていきます。■「オラぜんぜん余裕」という言葉も、おしゃべりする声も、7合目までの間にしだいになくなっていきました。今夜は7合目と8合目の間にある山小屋に泊ま



ります。あとちょっとがんばって！！■予定よりも少しだけゆっくりペースで、しかし誰も体調を崩すことなく、目的の山小屋へ到着しました！山小屋ではお楽しみの焼き印を押してもらいます。■カレーを食べて、寝るまでの間、しばしの自由時間。相撲をとったり、組体操をしたり、単純に取っ組み合ったり、子どもたちに笑顔と騒がしさもどっていました。明日は山頂をめざします、大人も子どもも早く寝ましょう！



■富士登山合宿

【2日目】

2005年7月14～15日

■朝、寒さも眠気も吹っ飛ぶ「わあ～お！！」幻想的な光景が東京CSの子どもと大人を迎えてくれました。■みごとな朝焼けにみんな夢中です。山小屋の方のかけ声で、朝日に向かって万歳三唱。よ～し！山頂めがけて頑張るぞ～！！■指輪物語（日本語表記）のような景色が8合目、9合目までの間も続きました。黒かった岩山は、山頂に近づくにつれ赤茶色へと色を変えました。空気の薄さも、いよいよはっきりと体感できる程に・・・頂上はすぐそこです！！その前に酸素補給。■なんとびっくり、一人のリタイヤも、大きな怪我も、崖崩れも、噴火もなく、全員そろって山頂へ到着してしまいました！！■山頂では暖かいラーメンやおしるこが私たちを待っていました。ステッキに押しもらった富士山山頂のスタンプは大切な記念になること間違いなし！みんな本当によく頑張りました！■よく考えてみたら、ゴールは山頂ではありませんでした。横になった体を起こして、5合目を、そして東京を目指して出発。■滑り降りるようにして5合目までもどってこれました。空気が濃くなる、下界が近くなる、それだけで気分は快適、体も前へ進みます。富士登山合宿、最後の締めは頑張ったご褒美のソフトクリーム、yumyumおいしいね！



東京コミュニティスクール Tokyo Community School

〒166-0012東京都杉並区和田3-37-5第5鴨下ビル(1F～4F/屋上)
TEL//03-3313-8717 FAX//03-5305-7234 E-mail//school@tokyocs.org
東京CSしんぶん 編集長//市川 力 編集委員//川口 誠

 <http://tokyocs.org/>